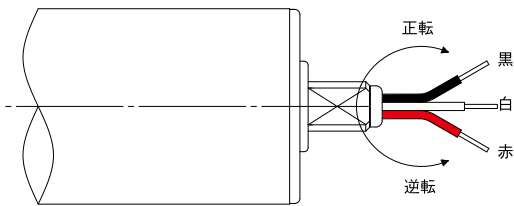


配線に関して

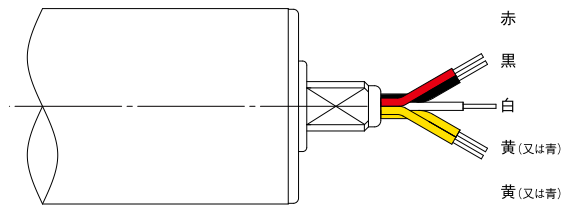
1 配線方法

ブレーキなしの場合



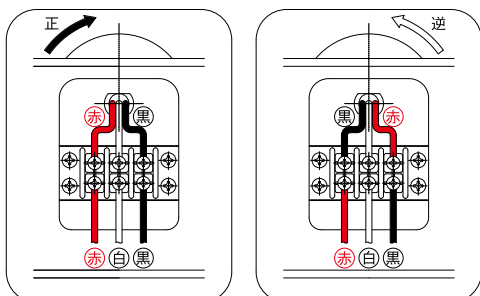
- モーターローラの給電側のリード線は (赤) (白) (黒) の3線です。
- 3相の場合、3本線の内2本を入れ替えると回転方向が逆転します。多数の場合、赤白黒同一に結線すると全て同方向に回転します。
- 単相の場合、赤と白を入れ替えると回転方向が逆転します。

ブレーキ内蔵仕様の場合



- ブレーキ内蔵仕様はDC電源装置が内蔵されています。
- 赤白黒の3本線とは別に2本ブレーキ用のリード線を出す5本線仕様となります。
- 赤白黒以外の2本線をどこかに一緒に結線してください。インバーターで速度変換する場合はブレーキ用電源を別途ご用意願います。(ブレーキ用電源:AC200V)

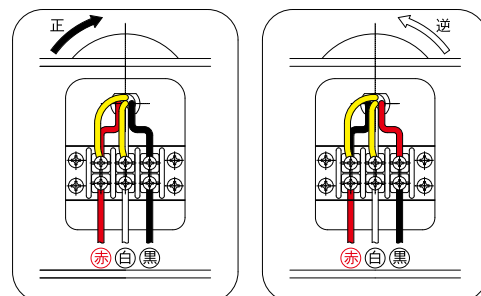
3相



上記の様な結線の場合は
正転となります。

上記の様な結線の場合は
逆転となります。

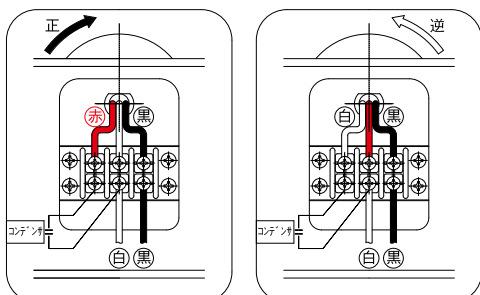
3相



上記の様な結線の場合は
正転となります。

上記の様な結線の場合は
逆転となります。

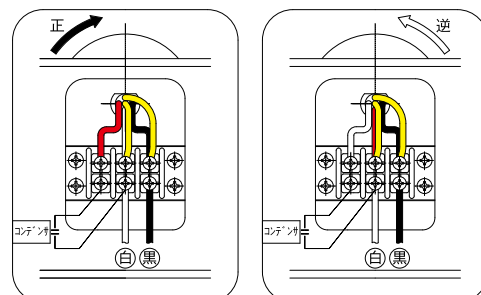
単相



白黒にAC結線の場合は
正転となります。

赤黒にAC結線の場合は
逆転となります。

単相



白黒にAC結線の場合は
正転となります。

赤黒にAC結線の場合は
逆転となります。

- 単相MRP(高トルク)の場合:コンデンサは内蔵されています。
- 単相MRS(標準)の場合:コンデンサは内蔵されていないので、付属のコンデンサをコンベヤフレーム又は配電盤に取付けて下さい。(φ57 φ60.5はコンデンサ内蔵です。)

※コンベヤフレームは必ずアースしてください。

- 単相MRP(高トルク)の場合:コンデンサは内蔵されています。
- 単相MRS(標準)の場合:コンデンサは内蔵されていないので、付属のコンデンサをコンベヤフレーム又は配電盤に取付けて下さい。(φ57 φ60.5はコンデンサ内蔵です。)
- 単相の場合は赤白黒以外の2本は1本はコンデンサ側、1本はコンデンサの取りついでない方に一緒に結線してください。

※コンベヤフレームは必ずアースしてください。